

# 久山中便り

久山中学校  
令和8年2月5日発行  
第71号

## これまでの思い出と感謝 自分史・三年生

三年生の総合的な学習の時間では、「自分史」を作成しています。

「幼少期から小学校」「中学校一年生」「二年生」「未来の私」「お世話になった方へ」といった5つのページからできています。一部紹介します。

### 【幼少期】

幼稚園の思い出は運動会。バルーンをフリフリしたり、バルーンの中に入って膨らませたりしたことが楽しかった。R先生はいつも元気で優しく最高の先生だった。(I)

### 【小学校】

修学旅行で平和公園に行くとき、どの道で行くかでケンカになり、男女、わかれていってしまった思い出があります。今思うとどうでもいいケンカをしたなと思います。(M)

### 【中学校】

二年生の体育会で学年優勝しました。大縄跳びでは、本番に最高記録を出すことができ

ました。あきらめずに頑張ったので良かったです。(M)

### 【未来の私】

高校に入学して文武両道ができる人になりたい。大学に入って、会社に就職し、お金を稼げるようになりたい。そして、大きな家を建てて、楽しく生活したい。(I)

### 【お世話になった方へ】

両親へ。幼稚園・保育園の頃から送り迎えしてくれてありがとう。これからは頑張って親孝行できたらいいなと考えています。受験終わったら、洗濯とか掃除は手伝いたいと思います。善処します。(Y)

たくさんさんの思い出の中から、印象に残ったことをまとめた「自分史」。しかし、これからの自分史の方が長く続きます。

感謝の気持ちを忘れないように、自分の夢に向かって一歩ずつ歩んでほしいと思います。

### オンライン英会話 (二年生)

二年生の英語では、外部の業者が入って、オンライン英会話を実施しています。

(年間に、一年生は1回、二年生は2回)

一人一人がヘッドセットをつけて、フィリピンのALTと直接、英語でコミュニケーションをとります。「Which do you like Hamburger or pizza?」など、画面越しのALTからは、英語で次々と質問されます。直接のやり取りでするので、待ったなしで回答する必要があります。

終了後、数名にたずねてみると、「わからないときは、わからない顔をする、優しい語を使って言い換えてもらえます。」とのこと。

また、「水曜日の放課後にある英語塾を受講しているので、それでも慣れていきます。」と回答していました。(英語塾での力が身についているようです。)

表情も相手に伝わりますので、楽しみながら英語を学ぶ1時間となりました。

### できるまで挑戦 (二年生)

二年生の理科では、圧力の計算問題の猛特訓が行われています。

わずか3問の小テストですが、面積の単位を変換( $m \downarrow cm$ )にしたり、力の単位を質量( $N \downarrow g$ )に直したりするなど、なかなか手ごわい問題です。

計算が苦手な生徒には、教えてくれる友達をつけるなど、クリアするための工夫がなされていて、合格できた時には喜びの表情が見られます。数学・理科では、計算問題は避けずには通れません。

基礎・基本を、三年生になる前に習得し、計算にも強くなってほしいと思います。

